

平成30年度

射水 まち×福祉 共創ラボ 講演会・ワークショップ

少子高齢化・人口減少の進展により、社会経済の担い手が減少し、福祉サービスの需要の一層の増加、福祉・介護人材の確保など様々な課題が顕在化する中、誰もが地域づくりの一員として活躍する地域共生社会の実現が求められています。

今回は、社会福祉法人愛川舜寿会（神奈川県）で取り組まれているホスピタリティのあるケア、それらを行う上でのICTの活用、魅力ある職場づくりについて、学ぶ機会とします。また、「まち（地域）づくりと福祉」の連携による可能性等について、ワークショップを通して考える機会とします。

日時

平成30年12月7日（金）
13:30～16:30
（受付 13:00～）

定員

50名程度

参加費
無料

会場

射水市役所本庁舎 303・304会議室

講師

社会福祉法人 愛川舜寿会
常務理事 馬場 拓也 氏



1976年、神奈川県生まれ。
社会福祉法人愛川舜寿会 常務理事。
大学卒業後、シオルジオアルマーニジャパン株式会社入社。トップセールスマンとして活躍した後、2010年に現在の法人に2代目経営者として参画。2015年、厚生労働省介護人材確保地域戦略会議に参画。同年、NYを拠点に活躍する写真家、高木康行氏を起用し、写真×論考の「介護男子スタディーズ」を発刊。2016年、地域との隔りである特養を囲う壁を取り払い、空間デザインから地域との精神的「距離」を縮めるべく、若手建築家・造園家・大学生らと企画した「距Reデザインプロジェクト」を推進。地域の誰もがアクセス可能な「ミノワ・座・ガーデン」を完成させる。同年ITベンチャーと会議記録システム「ケアコラボ」を共同開発。2017年、公民館を拠点にまちの暮らしを考える多世代ワークショップ「あいかわ暮らしラボ」を設立。2018年、日本社会事業大学大学院専門職修士課程終了。2019年、児童デイ+認可保育園「凸凹保育園+plus」が開園予定。著書に「介護業界の人材獲得戦略（幻冬舎/2015）」がある。

対象者

射水市内の社会福祉法人
射水市内の福祉施設・在宅福祉サービス・
就労支援サービス事業所の管理者及び経営者 など

主催：射水市
問い合わせ先：射水市役所地域福祉課 TEL:51-6625 FAX:51-6657

お申し込みは
裏面へ

スケジュール

- 13:30～ 開会挨拶
13:35～ 講演「福祉をひらく」
15:15～ ワークショップ
「まち（地域）づくりと福祉」
～16:30 閉会



社会福祉法人 愛川舜寿会
特別養護老人ホーム ミノワホーム

申込方法

11月26日（月）までに、下記の申込書に必要事項をご記入の上、
FAXまたはメールにてお申込ください。

（会場の都合上、参加希望者多数の場合、締切日を早めたり、人数調整をさせていただく場合があります。）

切り取らずにこのまま送信ください。

参加申込書

送信先	射水市地域福祉課 福祉政策係 FAX：0766-51-6657/E-mail： chiiki@city.imizu.lg.jp		
団体名			
所在地			
連絡先	TEL	FAX	
役職	氏名		
役職	氏名		
役職	氏名		